

NPO 法人

すべてのひとに消費者教育を

C・キッズ・ネットワーク

広報紙

もっとネット

No.17 May.2021



■ P1

寄稿文

播磨町消費生活センター
高森 菜奈美様より

■ P2

新たなチャレンジ

■ P3

DVD 教材紹介

■ P4

出前講座ベスト 20

■ P5 P6

写真で見る
2020 年度の活動

■ P7

消費生活豆知識
フードデリバリー

発行：NPO 法人 C・キッズ・ネットワーク

事務所 〒662-0832 兵庫県西宮市甲風園 2-5-17-102 TEL/FAX:0798-31-2189

ホームページ <http://ckids-net.org/> Mail:ckids.net@gmail.com



播磨町消費者教育推進事業による講座を実施しました

本町では、播磨町消費生活センター設立後、消費生活相談や消費者協会と連携して幅広い消費生活に関する事業を実施してきました。平成 30 年 3 月に播磨町消費者教育推進計画を策定し、低年齢の児童など若者への消費者教育の取り組みとして、令和 2 年度には町内の中学校 2・3 年生と小学校 5 年生を対象に C・キッズ・ネットワークによる講座「しっかり学ぼう！ネットと契約」を行いました。

C・キッズ・ネットワークの方と学校と町で、現実と課題を確認しながらテーマの設定や講座日程を長期休み前に調整するなど、より効果的になるような実施方法について協議を進めていきました。年間を通して話し合いを進めたのでお互いの意思共有につながり、コロナ禍でコミュニケーションをとるのが困難な状況でも着実に準備を進めて講座を迎えることができました。

講座当日は、若者に多い契約トラブルやクーリング・オフについて学び、クイズ形式で講座内容を振り返るなどの参加型のプログラムで、参加する生徒の笑いが起きたり意見が飛び交う場面もあつたりと、生徒や先生から大変好評でした。講座後のアンケートでは、「困ったときは、親や消費生活センターへ連絡しようと思う」「18 歳で成人になり、契約も個人になるから、よく読んで分からないことは相談してトラブルや詐欺にあわないようにしたい」などの感想があり、2022 年の民法成年年齢引き下げにより高校生で成人となる自覚と今後起こりうる消費者問題を知る機会になったことが分かります。感想の中には実際に被害にあったときの対処法についての質問もいくつかあり、「ぼくは、以前おもちゃを買いました。ところが箱の中におもちゃが入っていませんでした。このとき取りかえることができますか」という質問には、講師の方から「あなたは、お金を払うという義務を果たしたので、おもちゃを受け取る権利があります。買ったときに中身を確認するようにし、納得がいけないときはすぐにお店の人に伝えましょう」と回答書が届きました。講座後も各学校へ文書での回答を行うことで学びを深めることができ、とても充実した講座だったと思います。また、中学生から直接センターへ、「親のクレジットカードを使って勝手にゲームの課金をしてしまい、多額の請求が来た」と本人が問題意識をもって相談があったときには、講座の成果を実感しました。

播磨町では、今後も学校での講座を続けていくとともに、高齢者を狙った悪質商法などの対策として消費者協会などの町内の団体にも積極的に講座を行いたいと思います。C・キッズ・ネットワークの方には、住民一人一人が我が事として消費者問題に取り組んでいけるよう、今後も協働して事業実施にご尽力いただきたいと思います。

播磨町役場住民グループ
(播磨町消費生活センター事務局)
主事 高森 菜奈未



小学校講座風景



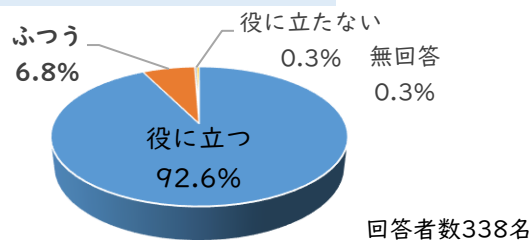
ロールプレイ

「しっかり学ぼう!ネットと契約」小学校プログラム	
契約の基本を考える	
2 コマ漫画で間違い探し	
・クレジットカードの巻	
・サーバー型プリカの巻	
カードについて	
ロールプレイでケーススタディ	
・たいへん!買ったTシャツが届かない	
・無料で簡単に	
○×クイズ	

受講生アンケート感想より（原文まま）

- ・ ネットは、全てが安全なわけじゃないのが、あらためてよく分かったのと、無料という言葉だけで、全てが無料じゃないのもよく分かったの、私は、よくネットを使うから、今までよりも、もっと気をつけようと思いました。(小5)
- ・ けい約はとても身近にあるものだと思います。プリカさぎや無料に気を付けようと思いました。ネットでトラブルにあったら188（いやや）に相談することは必ずわすれないようにしたいです。家に帰ったら、家の人とネットやゲームのルールを確にんしようと思いました。(小5)

播磨町小学校講座アンケート結果



消費者教育教材 DVD 制作に取り組みました

内容は3ページに
紹介しています

①「しっかり学ぼう！ネットと契約」

コロナの影響で会の主な活動である「学校への消費者教育の出前講座」も中止となりました。消費者教育を届ける新たなアプローチが必要と考え、パワーポイントで実施していた講座をもとに動画を作成し、DVD ビデオを制作することになりました。企画を立ち上げてまもない2020年6月には豊中市への提供が決定。豊中市内の全小・中学校へ配付することになりました。

プログラムは「ネットと契約」を選定。パワーポイントで実施していた講座を動画にするため、音声を入力しました。紙芝居やロールプレイなど通常の出前講座では受講生に参加してもらっていた部分もC・キッズのメンバーが演じ、公民館の防音室を借りて録音しました。動画を作成後、今度はDVDビデオにするための作業（オーサリング）を行いました。パソコンだけでなく、DVDプレイヤーで再生できるようにし、メニュー画面もつけました。専門業者に依頼するという考えが思い浮かばず、いろいろ調べ、試行錯誤し、なんとか完成することができました。

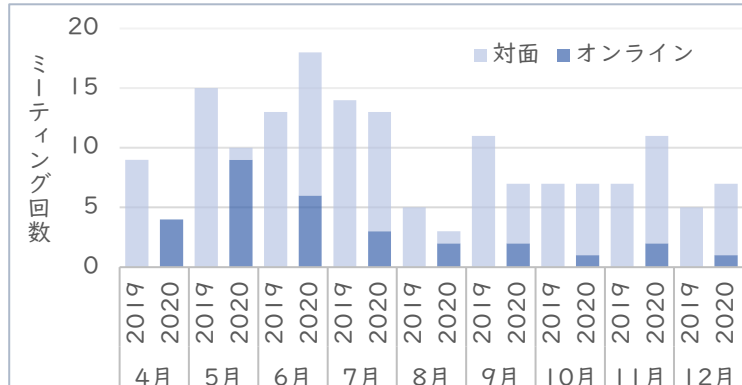
②「紙芝居とクイズで“食”を学ぼう！」

夏の学童保育講座もほぼ中止となり、例年の依頼先から学童保育で使えるDVD教材を求める声がありました。毎年学童向けには「食」「環境」「金銭」の3つの分野で講座を行ってききましたが、DVD教材は「食」のプログラムで作成することにしました。テーマは「朝ごはん」「食べものの3つの働き」「旬」の3つとし、「朝ごはん」は紙芝居、「食べものの3つの働き」は講師が登場する動画、「旬」はパワーポイントで作成することとしました。動画の撮影・編集の経験はないため撮影・編集は外部に依頼し、学生さんにも出演してもらうことで動き出したのですが、シナリオが完成間近となっても依頼先が見つかりませんでした。そこで、自分たちで撮影・編集するという新たなチャレンジに取り組むことになりました。試行錯誤しながら、何度も撮り直し、ようやく撮影を終えました。編集作業も初めての試みで、しかも一人で行う地道な作業だったので、なかなかうまくいかず多くの時間を費やしました。音声はメンバーに加えて、キャラクターの声に関西学院大学の学生さん、紙芝居の子どもの声にはメンバーのお子さんに参加してもらいました。若者や子どもの声がいり、より楽しい教材になったと思います。手探りで始めたDVD教材作成でしたが、動画からDVDにする作業には「しっかり学ぼう！ネットと契約」制作の経験を活かすことができ、なんとか2020年度内に完成に至り、安堵しています。

学童の子どもたちがこのDVDを視聴してどんなリアクションをするのか、是非とも見てみたいと思う今日この頃です。

オンラインミーティング活用

LINE・Zoom・Webexなどを活用して、チームミーティング、例会、理事会、総会などをオンラインで実施しました。オンラインミーティングの活用によって、対面ミーティングが難しい時期にも例年同様にミーティングを行うことができました。出前講座が中止となった2020年度前半は、ネットを使った活動継続の検討、プログラム開発などに充てました。



オンラインイベント参加 2020年11月21日

関西学院大学経済学部栗田研究会 Moribito 主催のオンラインイベント「Nature to Future」に参加しました。Moribitoは、地域の「自然」に着目した地方創生プロジェクトで、環境都市宝塚推進市民会議で出会い、このイベントに参加することとなりました。

紙芝居なら画面越しでも楽しんでもらえるのではと「地球環境ハカイドス VS エコ太一家」を演じました。オンラインでの見せ方や講師の立ち位置など練習を重ね本番に臨みましたが、当日はお子さんの参加が少なく残念でした。でも、画面の向こうの子どもたちとのやり取りも少しできて、よい経験になりました。



Zoomで講座実施 2020年10月16日

初めての試みで、自宅からZoomでミニ講座の講師に挑戦しました。会場にいる受講生に、パワーポイントで作成した〇×クイズがうまく届くか、事前に確認し、本番では受講生にとっても新たな学びになったと好評でした。課題はまだありますが、今後、オンライン講座が増えると思われ、意義のある経験となりました。



2022年4月からの成年年齢引き下げに備え、「ネットと契約」をテーマに選び、45分の講座内容を元にして自習用に作成しました。



「しっかり学ぼう！ネットと契約」

～小学校高学年用～

1. 契約の基本を考える
2. 2コマまんがでまちがいさがし
 - ・クレジットカードの巻
 - ・サーバー型プリカの巻
3. トラブル事例を考えよう
 - ・たいへん！買ったTシャツが届かない！
 - ・無料で簡単に！
4. ○×クイズとまとめ



～中学生用～

1. やってはいけないバイト
2. 若者に多い契約トラブル
 - ・フリマアプリ
 - ・マルチ商法
3. 契約の取り消し
 - ・クーリング・オフ
 - ・未成年者契約の取り消し
4. トラブル事例を考えよう
 - ・終わらない！いつまで続くの？・・・
 - ・ゲームで課金したら
5. ○×クイズとまとめ



- ・小学校高学年用プログラムでは、契約の基本と、カードやネットを使うときの注意点を身近なトラブル事例を通して学びます。
- ・中学生用プログラムでは、若者に多い契約やネットのトラブルについて具体的事例で考えます。トラブルに巻き込まれ、人生のスタートで多額の借金を抱えたり、知らないうちに悪質業者の手伝いをしたりすることにならないように学びます。

食の基本的な考え方を、当会オリジナルキャラクターのエコちゃん、カイトローくんと一緒に考えられるよう工夫を凝らしています。



小学生用食育教材 「紙芝居とクイズで“食”を学ぼう！」

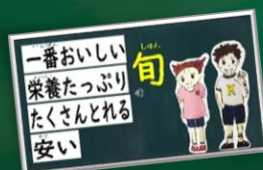
・紙芝居「げんきくんとよわよわくん」



・3つのお皿



・旬ってな～に？



- ・紙芝居「げんきくんとよわよわくん」では、「朝食の大切さ」を対照的な小学生の生活を通して考えます。
- ・「3つのお皿」では、食べものの主な働きを黄・赤・緑の3つのお皿を使って学びます。
- ・「旬ってな～に？」では、食べものには「旬」があること、四季を楽しみながら旬の食べものを身体に取り込むことの大切さを学びます。

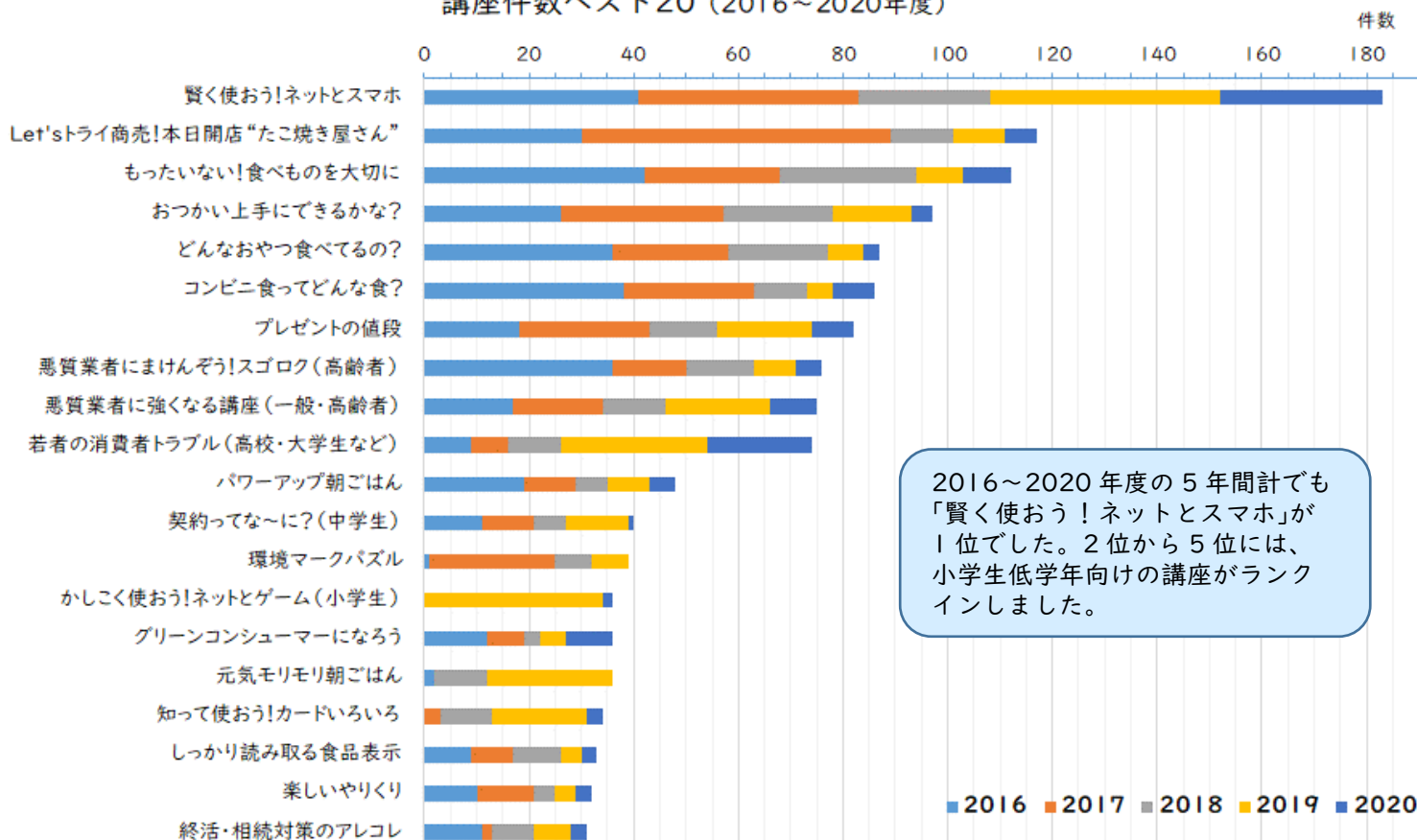
出前講座件数ベスト 20 を紹介します。(2020 年度)

順位		プログラム名	講座数	受講者数
1	情報	賢く使おう!ネットとスマホ	31	926
2	契約	若者の消費者トラブル	20	1,612
3	情報	しっかり学ぼう!ネットと契約	10	884
4	環境	グリーンコンシューマーになろう	9	229
4	食育	もったいない!食べものを大切に	9	183
4	契約	悪質業者に強くなる講座	9	141
7	食育	コンビニ食ってどんな食?	8	277
7	金銭	プレゼントの値段	8	262
9	金銭	Let'sトライ商売!本日開店“たこ焼き屋さん”	6	228
10	食育	パワーアップ朝ごはん	5	144
10	契約	悪質業者にまけんぞう!スゴロク	5	69
10	くらしの知識	知って得する暮らしの諸制度	5	57
13	金銭	ユニフォーム代をかせごう!	4	102
13	金銭	おつかい上手にできるかな?	4	46
13	くらしの知識	成長と共に危ない!は変わる	4	41
16	金銭	夢の実現	3	104
16	契約	知って使おう!カードいろいろ	3	34
16	金銭	楽しいやりくり	3	34
16	くらしの知識	終活・相続対策のアレコレ	3	31
16	食育	どんなおやつ食べてるの?	3	30
16	食育	しっかり読み取る食品表示	3	30
16	くらしの知識	税務署では教えない節税のポイント	3	22

1 位は昨年に続き、「賢く使おう!ネットとスマホ」でした。学校だけでなく、コープ委員会の講座でも人気でした。

成年年齢引き下げを前に高校や特別支援学校からの依頼が増加しました。「若者の消費者トラブル」は受講人数では 1 位です。

講座件数ベスト 20 (2016～2020 年度)



11/16 金銭教育講座
「Let'sトライ商売！本日開店“たこ焼屋さん”」



東大阪市小学校

12/25 金銭教育講座
「プレゼントの値段」



学校への出前講座

11/17 金銭教育講座
「Let'sトライ商売！本日開店“たこ焼屋さん”」



東大阪市小学校

金銭教育講座「夢の実現」



11/10

情報講座
「賢く使おう！ネットとスマホ」

12/8



東大阪市中学校

契約講座
「しっかり学ぼう！ネットと契約」

10月～
12月



播磨町小学校

8/21 環境講座
「カイトローくんとエコちゃんの夏休み」

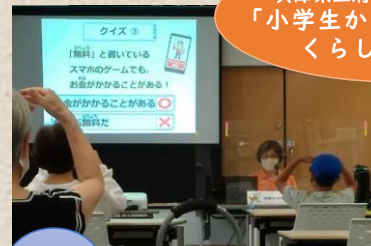


神戸こども
エコチャレンジ21倶楽部

8/5 食育講座
「もったいない！食べものを大切に」



兵庫県立消費生活総合センター
「小学生から楽しく学べる
くらしの豆知識」



8/7 情報講座
「かしこく使おう！ネットとゲーム」

11/14 金銭教育講座
「おつかい上手にできるかな？」



三田市
「身につけよう！
生活の知恵」講座

各地への出前講座



11/27 暮らしの知識講座
「税務署では教えない節税のポイント」



コープこうべ
コープ委員会学習会

12/23 暮らしの知識講座
「準備はOK？安心老後」



Web理事会の様子



会場の参加者

自宅からの参加者

10/11 イタミ朝マルシェ



伊丹市公募型協働事業
「ストップ!!食品ロスいたみ」
啓発イベント



ミニ啓発講座
「どうして捨てられたの?クイズ」

伊丹市役所フードドライブ



ミニ啓発講座
「どうして捨てられたの?クイズ」



集まった食材

11/21 環境紙芝居
「地球環境ハカダス vs エコ太一家」



オンライン配信中

関西学院大学
Moribito主催
オンラインイベント
「Nature to Future」



8/22 金銭教育講座
「Let's トライ商売! 本日開店 “かき氷屋さん”」



イベントへの参加

奈良新聞社
奈良金融広報委員会共催
親子向け教育イベント



3/29 金銭教育講座
「Let's トライ商売! 本日開店 “たこ焼屋さん”」



1/14
1/26

伊丹市公募型協働事業
消費生活サポーター養成講座



ワークショップの様子



ロールプレイの様子



消費者教育DVDを制作

しっかり学ぼう! ネットと契約



完成DVD



キャラクターの声担当の大学生

録音風景



完成DVD



紙芝居とクイズで“食”を学ぼう!

フードデリバリーサービス



コロナ禍で外食がしづらく、また外食産業が低迷することからも、フードデリバリーサービスは注目されています。市場規模としては、日本では外食産業の約3%（2019年）で、まだ市場拡大が期待されています。また、フードデリバリー市場の44%を大手7社※が占めています。（2019年）

その中の最大手であるウーバーイーツは店舗から半径3kmが販売エリアです。注文者は最初にお届け先を入力し、選択されたエリアから好きな店舗を選び購入します。特典は各社異なり、様々なキャンペーンを常に展開している状態が続いています。価格競争の激化もおさまりませんが、注文者のプラットフォームに近いサイトで購入する利便性も重要視されてきています。

店舗側は費用として、ご注文金額に応じて手数料を払います（固定費があることもある）。この手数料は、それなりに高いので、そのまま販売価格設定してしまうと値ごろ感がなくなります。そのため、差額は店舗が負担しているのが現状です。

また、主な利用者は男性が多く、20～30歳代がメインです。また子どもが一緒にいることが多いという結果もあります。店舗側としては、本来は買いに行きたくても出かけられない高齢者にお届けしたいという意図も強いのですが、タブレット端末を利用するというシステムへのハードルが高いとも思われます。このあたりが店舗や運営会社の課題の一つです。

そして、デリバリーの大きな問題点としては、やはり利用後のかさばるゴミです。宅配ピザをとってうんざりしたことがある方は多いのではないのでしょうか。過剰包装ではないですが、使い捨て容器としては本当に立派すぎて、もったいないかぎりです。また、店舗側としても一番経費が掛かる悩ましいところです。将来的には外食産業、中食、に続くフードデリバリーサービスですが、まだまだ課題は山積みだと思われます。（C・キッズ会員 Y・S）



※大手7社：ウーバーイーツ、出前館、ごちグル、dデリバリー、楽天デリバリー、ファインダイン、LINE デリマ（参考サイト）フードデリバリーサービスの動向整理-消費者庁

https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_policy/caution/internet/assets/caution_internet_201225_0001.pdf

宍粟市消費者協会で 紙芝居「地球環境ハカイダス VS エコ太一家」活躍中！



宍粟市消費者協会では、当会の紙芝居「地球環境ハカイダス VS エコ太一家」を環境問題の啓発活動に利用されています。コロナ禍で出前講座ができなくなりましたが、ケーブルテレビ「しろうチャンネル」で、紙芝居を実演されている様子が放映されました。

～編集後記～

メンバー同士が直接会うことが減り、少し寂しい1年でした。オンラインミーティングなども活用しましたが、やはり顔を合わせて話をしたいと思います。また、気兼ねなく、受講生のところに向く出前講座ができるようになることを願っています。

2021年5月 広報一同